

## 「高森町福祉センター建て替え(地域交流センター(仮称)基本設計)説明会での質疑要旨

日時:令和7年4月17日(木) 午後7時～午後9時

場所:やすらぎ荘2階大ホール

参加者:27名

説明者:町長、役場総務課、宮本・桂設計共同企業体

### 主な質疑応答概要

| 番号 | 意見・質問  | 意見・質問に対する町の考え方   |
|----|--|--|
| 1  | 町民意見の集約方法として、対話重視型はよいと思うが、このような会が開かれるか広報をしたか気になった。今日のメンバーを見ても若い人はいない、女性もいない状況。そういう施設を作りたいならもっと多くの意見を聞くべきだと思う。  | 町の情報というものはなかなか届きづらいということは我々も認識しており、ます今回の説明会につきましても、4月号と10月号の広報に掲載し、全戸配布をさせていただきました。また、インターネットや音声放送などあらゆる手段を駆使しておりますが、なかなかご参加いただけないのが現状です。また、地域の役員の皆様からも、地域内への周知等も実証していただいておりますので、またそういったところと連携しながら一人でも多くの方々に関心を持っていただければ、これからも進めてまいりたいと思います。   |
| 2  | 子どもを連れてコミュニケーションをとれる場所がない。靴を脱いで上がれる場所がほしい。料理教室があるときにも使えない。松川町のエミリアはそこで子供が遊べる。ドアで仕切られている。キッズコーナーとキッチンが離れていると使いづらいのではないかと。若い母親の話を欲しい。  | フレキシブルルームのところが、それに当たるところかなと思います。現状の設計では、普通を履いた状態となっておりますが、部屋の一部を畳かじゅうたんかわかりませんが、靴を脱いで上がれるような場所とすることも可能かと思っておりますので、実施設計の中で検討してまいりたいと思います。まちリビングも多くの世代の方が集える場所ということで想定しており、四角いソファーみたいなものを置く予定で、ソファーの真ん中が空洞になっているものがあり、小さいお子さんがその空洞の中に、親が通常のソファーのところに座ることで、子どもも遊びながら親が近くにいれる状態を作れると思っておりますので、そういう場所としての利用も可能かと思っております。またそのソファーも移動できますので、フレキシブルルームの方に持って行って使うということも可能かと考えています。 |
| 3  | 中学生が勉強できる場が欲しいというのは良いと思うが、子供たちからも意見を聞いてほしいと思う。   | 別途中学生の意見も聞いていきたいと思っております。  |
| 4  | たかもりマルシェはいいと思うが、常に人がいる？  | 実際の運用面の話であり、未定の部分もありますが、ご提案を参考にさせていただきますので検討していきたいと思っております。  |
| 5  | 避難場所としての具体的な使い方は？段ボールなどは今どこに保管されているのか？   | 一時避難所としての利用を考えていますが、この部屋は何用、この部屋は何用という個別の利用方法までは現在確定しておりませんので、実施設計の中で検討してまいりたいと思います。段ボールベッドや簡易テント、食料等備蓄品は、現在町民体育館の地下倉庫や中学校技術科棟に保管されています。現在も福祉センターが避難所として利用する場合はそこから運ぶ運用となっております。   |
| 6  | 利用できる人について、今の施設は、町民がその団体内にいても、高森町に団体がないと無料で使えないと聞いた。高森町民がかかわっているものがあれば使わせてほしい。   | 運用面についてはご意見を参考にさせていただきますので検討していきたいと思っております。  |
| 7  | 図面の中で、公民館の用途の場所と共用部分を色分けしているが、共用部分は、開放する場所として予約なしで利用するということが。  | 大枠イメージとして色の分類をしておりますが、実際の利用については、共用部分としているフレキシブルルームやユニバーサルルームなどの部屋も常時開放ではなく予約しての利用として運用することも考えられますので、ご理解をお願いします。運用については検討していきたいと思っております。   |
| 8  | 今の福祉センターはほとんどの場所が予約が必要だが、今度の案では自由に使える場所が多くなっていると思う。そうすると管理人室やエントランスに受付がいるのではないかと。飯田下伊那近辺で自由に使えるスペースはできているが、ほとんどは近くに事務室があるもしくは近くに受付があり常駐している。飯田駅前にできた2階3階のようなイメージで職員がいて若い人も多くいる。今回の計画の学習ラウンジなど目の届かない場所に子どもがいて自由に使える場所は使い方に問題がある場合がある。管理人がいないと維持管理面において心配な部分がある。管理人室の場所を置くには補助金の制約があると聞いた。それらも含めてきちんと詰めてほしい。 | 他の施設を見ていく中で、まだ検討の余地があると考えています。例えば高森マルシェの運営とともにその管理をお願いする団体を募集し、施設管理もお願いしたり、また高森マルシェやまちリビング、学習ラウンジの配置について再検討するなどして、目が行き届くようにするなど、いただいた意見を参考にしながら検討してまいりたいと思います。管理人室を置くことでの補助金の制約はありません。制約を受けるのは、役場の通常事務を行う事務所を設置する場合、例えば教育委員会事務所や役場の事務所を置くといった場合です。   |

| 番号 | 意見・質問  | 意見・質問に対する町の考え方  |
|----|--|---|
| 9  | <p>想定事業費の部分で※印で書いてある今回の積み上げ対象外としている費用はいくらか。</p>              | <p>※印で書いてあるもので、実施設計でアスベスト含有が認められた場合、プラスで数千万円の除去費用が必要となると考えられます。アスベストの除去費用も補助対象になります。</p> <p>什器等備品については、建物と一体となっているものは補助対象となります。それ以外の机やイスなどは、通常補助対象外となり、現状購入製品まで決まっておりませんが、3,000万円から数千万円くらいはかかると想定しています。</p> <p>導入検討中の地中熱を利用した空調設備ですが、現施設の共有部分は空調がないため、夏暑く冬寒い状況となっています。計画施設では共有部分で快適に利用してもらうため、地中熱を利用した常時空調を入れたいと思っており、導入費用は掛かりますが、ランニングコストが通常の空調を入れるより1/2程度のコストダウンをしている事例があると聞いておりますので、導入する方向でしたいと思います。導入費用の一部は補助対象となると聞いておりますが、数千万円かかると思います。また改築工事に係る施工監理費用も別途必要になります。こちらも補助対象となっています。</p> |
| 10 | <p>意見募集の結果がどういふうに反映されるのか。その意見に対する回答や過程を何らかの形ですべて公開してほしい。</p> | <p>いただいた意見は取りまとめさせていただいて、町の意見等も示しながら、ホームページ等で公開させていただく予定です。</p>   |
| 11 | <p>今回の施設は鉄骨造の予定だが、木造建築で行うことは可能なのか。</p>                       | <p>木造で出来ればすばらしいことですが、役場、中央公民館とつなぎ合わせることを考えると法的に問題が出るのではということと、大幅なコスト増になると考えています。内装はできるだけ木質化を取り入れたつくりにしたいと思っています。</p>  |